

<様式3>

事業計画書要旨

(施設名：大沼キャンプフィールド及び赤城ランドステーション)

1 申請者名	株式会社スノーピーク
2 管理運営方針	【持続する地域の魅力づくり】 赤城山の自然を活かし、エリアの価値を高める施設運営を目指します。当社情報発信網を活用、また県や市との連携から幅広い利用者へ情報発信し、集客へ繋がります。5年間で入込客数10万人増加を目標として取り組みます。来訪者へは滞在方法を提案し、エリアの周遊と滞在時間の延長を促進。PRに繋がる商品開発と自然環境保全とを両軸で進め、赤城山の更なる魅力化を図ります。 【持続可能な公園管理への貢献】 公園利用者の多様化するニーズを把握・柔軟に対応することで登山客から周辺住民までの幅広い利用者の獲得を目指します。公園の維持活動や地域行事にも積極的に参加します。自主事業も注力して納付を実施、またふるさと納税制度の活用などにより県への経済的な還元を最大限検討いたします。
3 サービス等を向上させるための取組	【全国10拠点キャンプ場直営管理の実績とメーカーとしての強み】 全国拠点と連動した組織的なサービス・活動を展開して高い水準でサービスを提供します。修理・メンテナンスが行えるのもメーカーならではの。 【地域マイスター制度の具体化による観光案内対応】 赤城山に精通する人材の採用、また育成して質の高い案内を目指します。
4 利用者を増加させるための取組	【多様なニーズへの対応、平日・団体の利用促進による稼働率向上】 日帰りや登山客需要へも対応。初心者向けプランやツアー商品提供で一般客利用も促進。団体企業向けのプラン提案から平日利用も促進します。 【全国約98万人の会員顧客、全国100店舗以上での情報発信】 当社の会員顧客網・全国店舗・SNSなどから情報発信し集客を行います。
5 施設・設備の維持管理及び修繕の取組	【利用者満足度にもつなげる適切な維持管理】 保守点検と施設維持について年間計画を作成して管理。日常点検・清掃も業務工程に組み込み、気持ちよく利用いただける施設管理を目指します。
6 地域団体、周辺施設との連携や地域貢献への取組	【山頂エリア事業者や団体との連携について】 山頂エリアの一事業者として役割を果たしていけるよう、地域事業者や団体と定期的に会話、地域の行事や活動に参加しながら連携を図ります。 【地域事業者・地域産業と連携した製品や体験開発】 地域事業者と連携して周辺地域の産業や地産材を活用し、食・物・体験などの商品開発を行い、全国店舗での販売展開も検討していきます。

7 環境保全に対する取組		【施設での省エネルギー化・廃棄物削減・地産地消など基本的な取り組み】 可能な限り省エネルギー化に努めます。適切に廃棄物を処理し・不法投棄防止や清掃活動にも取り組みます。薪など地産材料を積極的に利用します。 【当社事業での環境負担軽減への取組】 当社全事業で自然エネルギー由来の電力利用、環境配慮型のパッケージ採用やリサイクル製品の共同開発のほか、環境保全プログラムへの参加、環境保護基金への参画など、全社的に環境負担軽減に取り組んでおります。			
8 自主事業		【物販事業・地元物産品の取り扱い】 当社が得意とするキャンプ・登山用品のほかアパレル・食物販・日用品など、自社製品を取扱います。また来訪者向けの土産品として、「AKAGI」と入れ込んだ当施設限定品も開発して販売するほか、前橋市物産振興協会や地元事業者にも連携いただきながら地産品コーナーを設け、気軽に立ち寄っていただける売場をご用意。地域のPRに繋げてまいります。 【キャンプ用品のレンタル事業】 一般的なレンタル品貸出のほか、初心者でも楽しめる手ぶらプランやチェアリングプランなどサービスを提供して幅広い客層の利用を促進します。 【イベント実施】 キャンプ場ではスタッフ参加型宿泊イベントや初心者向けイベント等定期的に実施。ほか地域事業者参加のマルシェを実施し集客に繋がります。 【カフェ事業】 委託先事業者エーアンドブイ企画による「HUTTE HAYASHI CAFE」を出店予定。自慢の福豚や地域産食材を使用したメニューの提供を検討しています。			
9 収 支 計 画 書	年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
	総収入	98,704 千円	191,282 千円	194,215 千円	484,202 千円
	内 訳	指定管理料	10,000 千円	15,000 千円	40,000 千円
		利用料金	53,637 千円	65,211 千円	184,649 千円
		その他	35,067 千円	113,414 千円	259,522 千円
	総支出	106,652 千円	166,643 千円	173,787 千円	447,082 千円
10 管理運営体制 (組織及び人員の状況、障害者雇用の状況)		【構成団体との連携・地域雇用を積極的に行う管理体制】 観光案内・カフェはエーアンドブイ企画に委託し運営予定。人員採用は積極的に地域雇用を行い、外部委託も地域事業者との連携を基本とする。 【専門性の高い人員配置】 採用人員については全社的な研修プログラム実施の上で現場へ配置。キャンプ場については専門性高い人員配置により安全第一の運営を目指す。			

- 注 1 申請書受付期間終了後、群馬県ホームページで公表する。
- 2 A4判2枚程度で事業計画書の該当項目を要約すること。
- 3 自主事業を行う場合は、収支計画書欄に自主事業を合算した数値を記載